

**【事務事業調査】**

事務事業名	遺児手当給付費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業	
				001-03-02-03-005-01-01	
担当部署	こどもみらい課	担当	児童福祉	事業の分類	既存事業
		サブリーダー	加藤敦史		

**事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	父母に一方または両方が死亡した児童(義務教育終了前)を養育している方で、支給要件に該当すると思われる対象者に手当を支給します。		父母の一方又は両方が死亡した児童(義務教育終了前)を養育している方へ手当を支給することで、その家庭が安心した生活を送ることができる。児童の健全な育成を図る。
実績			

**活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
対象者の補足率	100%		本来受給できる方への漏れをなくすことがサービスの向上と考え、受給資格者が確実に制度を認知し申請していただくことを目指します。

**事業費(計画)**

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	扶助費	720,000	3,000円×20人×12月=720000
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		720,000	

**事業費(実績)**

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

**事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	720,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	720,000		